令和８年度　仙台市中学校新人大会弓道競技実施要項

1　日　　時　　令和８年１０月１０日（土）8:00～（競技開始 9:30）

2　場　　所　　泉総合運動場（仙台市泉区野村字新桂島前 60 番地　022-372-1019）

3　競技種目及び種目種別

近的競技（36cm 霞的　距離 28m）
男子の部・女子の部
団体競技・個人競技

4　競技方法

(1) 競技は全て２射場６人立で行う。

〈団体戦〉１チームの編成人数は３名とする。ただし、やむを得ない場合は２名でも団体と認める。
各校男女それぞれ４チーム（D チーム）までのエントリーを可能とする。
各自立射により８射、チーム計 24 射の総的中数により順位を決定する。
同中の場合には射詰競射によって順位を決定する。

〈個人戦〉団体戦出場者は団体戦の予選が個人戦を兼ねる。個人戦のみの出場も認める。
各校男女それぞれ２名までのエントリーを可能とする。
各自立射により８射を行い、総的中数により順位を決定する。
同中の場合には競射によって順位を決定する。優勝決定戦については射詰競射、その他については遠近競射によって順位を決定する。

(2) 使用用具・器具

弓：グラスファイバー、カーボン、竹（並寸および伸寸）
矢：近的矢（竹、カーボン、ジュラルミン）
弽
胸当て（女子のみ）

5　競技日程

○10 月 10 日（土）

8：00　開場、会場準備
8：45　競技役員・監督会議
9：15　開会式
9：30　競技開始

〈予選〉	男子の部	団体戦・個人戦一回目（4 射）	9：30～ 9：55
	女子の部	団体戦・個人戦一回目（4 射）	10：00～10：25
	男子の部	団体戦・個人戦二回目（4 射）	10：30～10：55
	女子の部	団体戦・個人戦二回目（4 射）	11：00～11：25
	的替え等		
	順位決定戦	個人戦（男子→女子）	競技準備終了次第
		団体戦（男子→女子）	

競技終了後、閉会式・片付け

6　競技規則

全日本弓道連盟「弓道競技規則」を準用する。あわせて、仙台市中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項を競技細則とする。

7　表　　彰

団体戦　　男女別、上位３位までを表彰する。（優勝チームには個人賞状も授与する）

個人戦　　男女別、上位６位までを表彰する。

8　仙台市中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項

(1) 選手交代

選手の交代は認めない。選手名簿提出後、怪我またはやむを得ない理由で参加できなくなった場合は、登録されていない選手の補充を認める。申し出は、当日の監督会議の場で受け付ける。

(2) 個人優勝決定戦・及び団体順位決定戦（射詰競射）での矢返し

矢返しは四矢が終わるごとに行い、１本ごとの矢返しは認めない。必ず替矢を用意すること。

(3) 服装

・行射時の服装は弓道着、袴、白足袋を着用することを原則とする。体操着の場合は、行射の妨げにならないように注意すること。

・ハチマキを使用する場合は肩の長さまでとする。

・女子の髪は、行射の妨げにならないように束ねること。（危険防止の観点からピンの使用は避けること。）

・仙台市中体連弓道専門部で準備したゼッケンを右腰につけて出場すること。

・行射時以外、会場では当日の天気や気温に応じた服装とする。

(4) 召集について

服装・弓具点検のため、控えは第３控え（弓道場外の廊下）までとする。第２控え（弓道場内廊下）から第１控え（射場内）移動時までにそろわない選手は、その立ちに限り失格とする。

(5) 競技時間

競技は進行係の「始め」の合図により本座において始まり、最後の射手の離れで終わる。競技時間の目安は『会ー打ち起こし』の間合いで、6 分 00 秒以内とし、5 分 30 秒で進行係が同時打ち起こしを促す。但し、6 分 00 秒を越えた場合でも無効とはしない。この場合、前者を追い越して射たものは、個人の記録としては有効であるが、団体の記録としては無効とする。

(6) かけ声

射場内でのかけ声や助言は禁止する。大会期間中、マスクの着用は個人の判断とする。応援の際は、「よし」などの発声と拍手のみとする。

(7) 進行について

・全て男女別の進行とする。（ただし個人戦に関してはこの限りではない。）

・進行係は射場審判の役割も兼ねる。

※危険行射と判断する行為があった場合には、以降の行射の中止を指示することがある。

(8) 矢取りについて

行射後、選手が２つ後の立ちの矢取りを行うこととする。男子の１・２立ち目は女子の最後と最後から２番目の立ちの選手とする。

(9) その他

・介添えは設けないので、各選手が替え弦を持って入場すること。弦切れの場合は進行係で替え弦を張ることとする。

・競技中に的中の判定等に疑問点が生じた場合は、矢を抜く前に選手が進行係に申告することを認める。

・押手弾、サポーター、テーピング等を付けて出場する場合は、監督会議で申し出ること。かけ止め（ピン）の使用は認めない。

・選手、応援ともに、安全には十分配慮すること。

・会場でのゴミは、すべて持ち帰りとする。

・携帯電話などの電子機器の使用は、各学校の規定、約束事に準ずる。

9　競技役員　＊仙台市中体連より

・大 会 会 長　岩倉　一治（錦ヶ丘中学校）
・大会副会長　菊地　憲昭（錦ケ丘中学校）
・大会副会長　平磯　潔（広瀬中学校）
・競技委員長　吉田　直人（錦ヶ丘中学校）
・競技副委員長　阿部　寿典（広瀬中学校）
・進　　行　富岡　豊嘉（東北学院中学校）
・召　　集　丸山　涼子（錦ヶ丘中学校）
・記録、表彰　泉　安紀（広瀬中学校）　PC 入力：穂積遼太郎（広瀬中学校）
・的 前 審 判　第１射場：吉田直人（錦ヶ丘中学校）　第２射場：阿部寿典（広瀬中学校）
・的 前　赤 旗　大江田志帆（東北学院中学校）
・救　　護　中体連より

10　次第および役割分担　＊敬称略　（開閉会行事は簡略化し、選手代表宣言などは割愛する）

【開会式】司会　　富岡　豊嘉　（　東北学院　中学校）
1）拝礼　　司会
2）優勝杯返還　　男子団体：広瀬 中学校　　女子団体：東北学院 中学校.
　　男子個人：広瀬 中学校　　女子個人：東北学院 中学校
3）大会会長挨拶　　弓道専門部 部会長　岩倉　一治　（　錦ケ丘　中学校）
4）競技上の注意　　競技委員長　吉田　直人　（ 錦ケ丘　中学校）

【閉会式】進行　　司会
1）成績発表　　泉　安紀　（　広瀬　中学校）
2）表彰　　弓道専門部 部会長　岩倉　一治　（　錦ケ丘　中学校）
3）講評　　競技委員長　吉田　直人　（ 錦ケ丘 中学校）
4）拝礼　　司会

11　その他

・ビニール的（市総体で配布の的）の準備･･･各校で準備（広瀬中 3 個、錦ケ丘中 3 個、学院中 3 個当日持参）
・会場準備は各校で協力して行う。
・熱中症対策（氷嚢、氷、扇風機など）･･･各校で持参。熱中症対策は確実に行う。
・競技の性質上、静粛を求めるため、未就学児の観戦は控える旨を周知すること。
・観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場など、会場周辺の事故、破損などについては大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。「会場周辺の事故」には競技中のボールなどの用具が車や人にあたった場合や風や雪、雷など天候の影響で起こった場合も含む。

12　参加申し込み

申し込みフォームに必要事項を入力し、8 月 28 日（金）までに、以下のアドレス宛 E メールにて送付すること。また、原本は校長印を押した上で、9 月 3 日（木）新人戦抽選会時に持参すること。校長印入りの PDF ファイルの提出も認める。

データ送付先：　仙台市立錦ヶ丘中学校

(仙台市中体連弓道専門部委員長　吉田　直人　　宛)

E メールアドレス：ts018346@g.sendai-c.ed.jp

13　その他

①保護者の駐車場について

各校へ「駐車証」を配布するが、駐車台数に限りがあるため、「駐車証」の分配、運用方法は各校に一任する。

②保護者等応援は制限を設けない。なお、フラッシュ撮影の禁止を応援の保護者へ徹底させること。また、静粛を求めるため、未就学児の観戦は控えることが望ましい。

③送迎の際はできるだけ短時間の停車で乗降を済ませることを保護者へ連絡すること。

④近隣商業施設駐車場を使用しないよう、各校で連絡を厳に徹底すること。

⑤観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場など、会場周辺の事故、破損などについては大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。「会場周辺の事故」には競技中のボールなどの用具が車や人にあたった場合や風や雪、雷など天候の影響で起こった場合も含む。